

Amazonに「ヒガシマルシェ」を出店

ヒガシフーズ amazon

検索

1回のご注文が5,000円(税込)以上の場合、送料無料です。

※但し、北海道・沖縄・離島は除きます。

お買得なキャンペーンも随時実施中です。詳しくはヒガシマルシェストアページにてご確認ください。



株主優待制度のご案内

当社では、株主の皆さまへの利益還元の一環として、株主優待制度を設けております。所有株式数1,000株以上保有の株主さまに対し、3,000円相当の自社商品を年2回(6月・12月)お届けしております。



平成28年12月実施優待品



平成28年6月実施優待品



〒899-2594 鹿児島県日置市伊集院町猪鹿倉20番地
TEL: 099-273-3859(代表)



証券コード: 2058

第38期 中間株主通信

平成28年4月1日～平成28年9月30日

国産 五穀 スープ

34 kcal



◆ 社長インタビュー

ごあいさつ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
ここに第38期第2四半期(平成28年4月1日から平成28年9月30日まで)の事業の概況をご報告申し上げます。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成28年12月

代表取締役会長 **東 吉太郎**

代表取締役社長 **東 紘一郎**

ヒガシマルグループの事業展開

高付加価値商品を提供することで、
お客さまの発展と社会の進化に貢献する。



マーケティング

情報収集力を高めた顧客指向営業



水産事業

地球の水産資源をさらに豊かに



食品事業

伝統の味を現代に活かす



研究開発

No.1クオリティの創出

生産性と業務効率性の向上を 利益体質の改善・強化を目指し

Question 当第2四半期の市場環境、決算のポイント等について教えてください。

Answer 増収を確保するも、利益水準の維持・向上に課題を残す結果となりました。

当第2四半期における経営環境は、主原料(魚粉・小麦粉・大豆等)の価格が高値で推移するなど、依然として厳しい状況が続きました。このようななか、ヒガシマルグループは7月に(株)なかしま(富山県南砺市)の子会社化など、事業領域の拡充や販路拡大といった攻めの体制を推進いたしました。また原価や経費抑制にも努め、利益水準の維持・向上に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第2四半期の連結売上高は67億6百万円と前年同期に比べ4億26百万円(6.8%)の増収、営業利益は3億58百万円と同58百万円(14.1%)の減益、経常利益は3億80百万円と同55百万円(12.7%)の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億72百万円と同57百万円(25.1%)の減益となりました。

Question それではセグメント別の当第2四半期の状況はいかがでしたか?

Answer 各グループ会社が健闘し、近年のM&Aの効果が始まっています。

水産事業においては、ハマチ飼料類は受託生産販売の減少で減収となりましたが、エビ飼料類は増収となりました。またマダイ飼料類、ヒラメ飼料類及び雑魚飼料類も、新規開拓やシェア拡大が進み増収となりました。子会社では、マリンテック(株)及び永屋水産(株)ともに増収となり

さらに追求し、 てまいります。

ました。これらの結果、水産事業の売上高は46億62百万円と前年同期比4億12百万円(9.7%)の増収となり、セグメント利益は4億46百万円と同40百万円(10.1%)の増益となりました。

食品事業においては、皿うどん類は、取扱店の販路拡大やシリーズ品の順調な推移などにより増収となりました。一方、即席めん類は前年同期並みの推移となり、うどん類及びそうめん類は減収となりました。子会社では、コスモ食品(株)は順調な推移により増収、(株)向井珍味堂は前年同期並みの推移となりました。これらの結果、食品事業の売上高は20億44百万円と前年同期比13百万円(0.7%)の増収となり、セグメント利益は1億24百万円と同63百万円(33.8%)の減益となりました。

Question 通期(平成29年3月期)の見通しや展望についてお聞かせください。

Answer 通期では増収及び全利益項目での増益を計画しております。

平成29年3月期における重要施策の1つとして当社は、「生産性・業務効率性の向上による利益創出」を掲げております。当第2四半期では増収減益という結果となりましたが、この下半期に向けては、利益体質の改善・強化にさらに強く取り組んでいく方針です。

また、それらの施策を通じ、通期の連結業績計画として売上高134億33百万円(前期比7.0%増)、営業利益6億64百万円(同26.4%増)、経常利益6億70百万円(同9.1%増)、親会社株主に帰属する当期純利益3億10百万円(同17.7%増)の達成を目指してまいります。



代表取締役社長 **東 紘一郎**

Question 株主の皆さまへのメッセージをお願いします。

Answer 1株当たり年間配当金は9円を予定しております。

当社は、株主の皆さまに対する利益還元を経営の最重要課題とし、自己資本当期純利益率及び純資産配当率の向上に努めるとともに、業績に裏付けされた成果の配分として長期且つ安定的に利益還元を行うことを基本方針としております。この方針に基づき、平成29年3月期の年間配当金は1株当たり9円を予定しております。今後ともヒガシマルグループに対するご支援の程を、何卒よろしくお願い申し上げます。

●平成29年3月期通期の見通し

科目	通期予想	前期比
売上高	13,433百万円	7.0%増
営業利益	664百万円	26.4%増
経常利益	670百万円	9.1%増
親会社株主に帰属する当期純利益	310百万円	17.7%増

◆トピックス

新商品のご紹介

かきたま風カップ 「体にやさしい五穀スープ」

人気の「カップ五穀スープ」の姉妹品として9月、「かきたま風『体にやさしい五穀スープ』」を新発売しました！スープはチキンと醤油がベースの「かきたま風」スープで、国内産の5つの穀物が入った新感覚のカップスープに仕上がっています。小腹がすいた時や夜食、お弁当のお供としても最適です。お子さまからお年寄りまで幅広い年齢層で、またご家族皆さままで是非ご賞味くださいませ。(1食あたり47kcal)



●かきたま風
卵、ネギ、カニカマの具材が入った中華風スープです。

グループ会社のご紹介

「株式会社なかしま」の株式取得

当社は、本年7月に富山県産や国産を中心とした商材を活かした冷凍食品(エビ・イカ・ホタテ等の海産物や野菜を材料とした「かき揚げ」商品)及び惣菜の製造販売を行っている「株式会社なかしま」を子会社化しました。



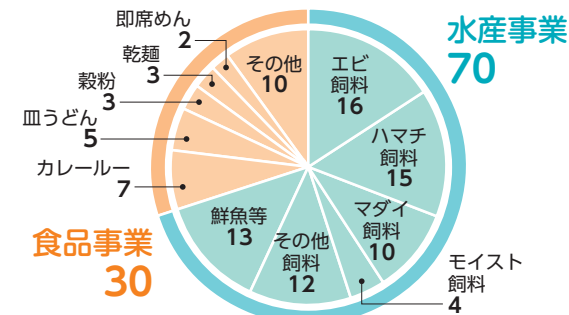
同社を新たにヒガシマルグループに迎え入れることにより、当社グループの水産事業で取り扱う食材の提供及び食品事業の冷凍食品の新分野で、商品・サービスの幅が広がる可能性があります。

また冷凍食品市場では、高齢化の進展や節約志向による内食化傾向等を背景に、今後の成長が大いに期待されます。このような点も含め、両社がこれまで培ってきた経営資源、販売チャネル及び強みを相互に活用し、互いの競争力の高まりと相乗効果が創出されることで、今般のグループ会社化が事業全体の成長と企業価値の更なる向上に資するものと考えています。

株式会社なかしま 概要	
所在地	富山県南砺市理休544番地
設立年月日	昭和44年9月30日
資本金	28,000千円
代表者	代表取締役社長 上野 善博
事業内容	富山県産や国産を中心とした商材を活かした冷凍食品及び惣菜の製造販売

◆連結財務データ

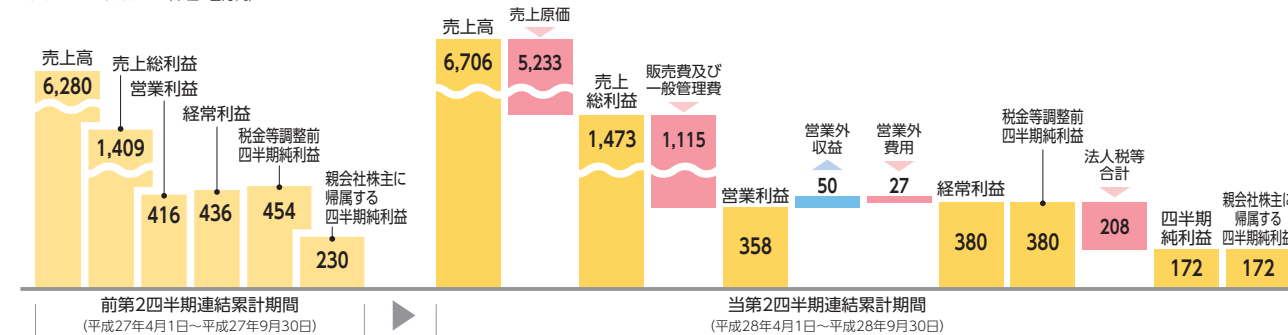
売上高構成比 (単位: %)



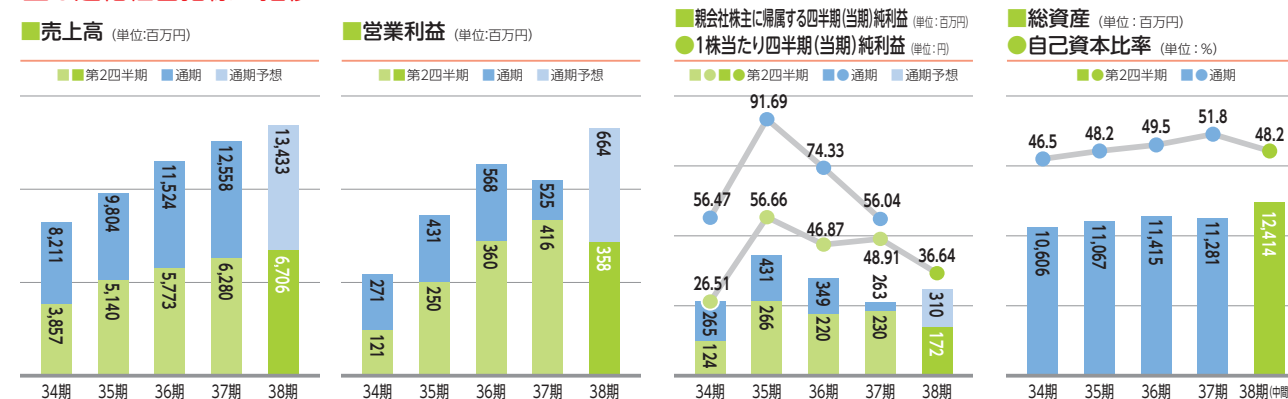
財政状態の概要 (単位: 百万円)

項目	前連結会計年度末 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間末 (平成28年9月30日)
資産合計	11,281	12,414
負債純資産合計	11,281	12,414
流動資産	5,428	6,210
流動負債	3,131	3,805
固定資産	5,852	6,204
固定負債	2,310	2,624
純資産	5,839	5,984
株主資本	5,898	5,898
その他の包括利益累計額	86	86

損益の概要 (単位: 百万円)



主な連結経営指標の推移



会社概要

(平成28年9月30日現在)

会社の概要

設立	昭和54年10月2日
商号	株式会社ヒガシマル(HIGASHIMARU CO.,LTD.)
本社	〒899-2594 鹿児島県日置市伊集院町猪鹿倉20番地
資本金	6億390万円
従業員数	174名
事業内容	水産事業 養殖用配合飼料の製造・販売 食品事業 乾麺、即席めん、皿うどん、めんつゆ等の製造・販売

役員

代表取締役会長	東 吉太郎	取締役(監査等委員)	児玉 明
代表取締役社長	東 紘一郎	取締役(監査等委員)	湯浦 一徳
専務取締役	東 実	取締役(監査等委員)	福留 俊一
取締役	水間 洋		
取締役	東 理一郎		

拠点一覧

本社工場	〒899-2594 鹿児島県日置市伊集院町猪鹿倉20番地
鹿児島工場	〒891-0131 鹿児島県鹿児島市谷山港2丁目1番11号
串木野工場	〒896-0046 鹿児島県いちき串木野市西薩町15番2号
東京営業所	〒143-0016 東京都大田区大森北2丁目4番18号 大森ビル3F
大阪営業所	〒573-0027 大阪府枚方市大垣内町2丁目12番10号 スターライトビル301
四国営業所	〒798-0005 愛媛県宇和島市新町1丁目1-25 岩永ビル1F
福岡営業所	〒816-0921 福岡県大野城市仲畑2丁目8番12号 シャトーポルターダ104
沖縄営業所	〒901-0313 沖縄県糸満市字賀数444-3 サクセス賀数1F
臨海研究所	〒896-0046 鹿児島県いちき串木野市西薩町15番2号

関連会社

連結子会社	マリンテック株式会社 〒441-3605 愛知県田原市江比間町新田370番地 TEL(0531)32-0363 FAX(0531)32-1684
	コスモ食品株式会社 〒143-0016 東京都大田区大森北2丁目4番18号 大森ビル7F TEL(03)6685-4020 FAX(03)6685-4021
	株式会社向井珍味堂 〒547-0005 大阪府大阪市平野区加美西1丁目12番18号 TEL(06)6791-7337 FAX(06)6792-7231
	永屋水産株式会社 〒104-0045 東京都中央区築地2丁目14番3号 NIT築地ビル502 TEL(03)3549-1381 FAX(03)3545-6770
	奄美クルマエビ株式会社 〒894-0506 鹿児島県奄美市笠利町手花部353-1 TEL(0997)63-2406 FAX(0997)63-1351
	株式会社なかしま 〒939-1811 富山県南砺市理休544番地 TEL(0763)62-2174 FAX(0763)62-3526

マリンテック株式会社 HP



コスモ食品株式会社 HP



株式会社向井珍味堂 HP



奄美クルマエビ株式会社 HP



株式会社なかしま HP



株式情報

(平成28年9月30日現在)

株式状況

発行可能株式総数	17,900,000株
発行済株式総数	4,746,000株
株主数	643名

株主状況

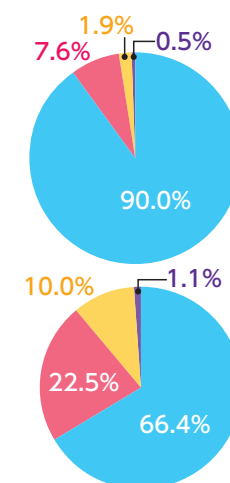
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
東 紘一郎	828,000	17.44
東 勤	575,000	12.11
東 実	571,000	12.03
有限会社ヒガシマル開発	427,000	8.99
ヒガシマル共栄会	298,400	6.28
株式会社鹿児島銀行	165,000	3.47
東 吉太郎	140,000	2.94
東 久江	140,000	2.94
鹿児島リース株式会社	120,000	2.52
ヒガシマル従業員持株会	77,291	1.62

(注)持株比率は、自己株式(40,889株)を控除して計算しております。

株式分布状況

所有者別	
● 個人・その他	579名
● その他法人	49名
● 金融機関	12名
● 証券会社	3名

所有数別	
● 個人・その他	3,151千株
● その他法人	1,066千株
● 金融機関	477千株
● 証券会社	51千株



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中
配当金受領株主	期末配当金受領株主確定日3月31日 (中間配当をする場合の配当金受領株主確定日は9月30日)
基準日	定時株主総会については3月31日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。
1単元の株式数	100株
公告方法	電子公告により行います。ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
事務取扱場所	みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

●証券会社に口座をお持ちの場合

郵便物送付先	
お問合せ先	お取引の証券会社となります。
お取次店	未払配当金の支払、支払明細発行については、下の「特別口座の場合」の郵便物送付先・お問合せ先・お取次店をご利用ください。

●特別口座の場合(証券会社に口座をお持ちでない場合)

郵便物送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
お問合せ先	0120-288-324(フリーダイヤル) https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html
お取次店	みずほ信託銀行、みずほ証券 本店及び全国各支店
ご注意	特別口座では、単元未満株式の買取以外の株式売買を行うことができません。株式売買を行う場合は、証券会社へ口座開設する必要があります。また、お手元に他人名義の株券がある場合は至急上記の電話番号へお問合せください。